

世界ふれあい祭りのバザー

11月4、5日 昭和記念公園みどりのゾーンを会場とした恒例のふれあい祭りに今年もTIFAがバザー用に大量の出品物を抱えて参加しました。出品物はボランティア、受講生がリサイクル用にわざわざ保管してあった物や、友人・知人から出品用にと、もらい受けたもので衣類を中心に日用雑貨品まで数十種類にも渡っていました。祭り前日の3日には保管先から学習館まで運び出し、数人で100円刻みの値付けを行いました。その後再び分散して保管先に預け、翌朝8時にはそれぞれが会場内TIFAブースまで届けられました。

ここでのバザーこそがTIFAの実行力の見せどころ。2日間で延べにすれば30人もボランティア、そして数名の受講生も加わって出品物の販売に邁進していました。販売であるが故の物品説明はもちろんのこと、値引き交渉、販売促進のセールス・トークも手なれた人はもはやプロの「あきんど」そのものの趣さえ感じられたほどでした。周辺ブースからも威勢のよい売り掛け声や、若く張りのある呼び込みの声も飛び交い、時折に肉を焼く匂いもコーヒーやチャイの香りも漂い、また民謡流しの踊り手やらチンドン楽隊までもが登場、TIFAのブース一帯はさながら古の交易広場と化したが如くでした。祭りの最終日にTIFAバザーの総売り上げはめで6万8千円を叩き出しました。

